

【FdData 中間期末：中学歴史：飛鳥時代】

【白村江の戦い】

【問題】(1 学期中間)

次の文の①～④に適語を入れよ。

大化の改新の政治改革が行われていたころ、朝鮮半島では、(①)が(②)と結んで(③)を攻めたので、日本は(③)を救援するために大軍を送ったが、(①)と(②)の連合軍に敗れた。この戦いを(④)という。のちに、(①)は(②)の勢力を追い出して朝鮮半島を統一した。

【解答】① 新羅 ② 唐 ③ 百済 ④ 白村江の戦い

【解説】

【白村江の戦い】

新羅が唐と結んで、百済を滅ぼす



中大兄皇子、大軍を送る

663年 白村江の戦い



新羅と唐の連合軍に敗れる

水城と大野城を築き、防人を配備

中大兄皇子：即位して 天智天皇

隋は、7世紀の初めには、高句麗への攻撃の失敗などが原因で滅び、新たに唐が中国を統一した。7世紀後半、朝鮮半島では新羅が統一にのりだし、唐と連合して660年に百済を滅ぼした。百済ではそののちも豪族が兵を集めて唐や新羅の軍に抵抗し、日本に救援を求めてきた。中大兄皇子は、百済を助けるために大軍を送ったが、663年の白村江の戦いでやぶれ、以後、朝鮮半島から手を引いた。中大兄皇子は、唐や新羅の来襲に備え、太宰府を守るために水城と大野城を築き、また防人という兵士を配置した。中大兄皇子は即位して天智天皇となり、国内の改革に専念した。新羅はそののち、唐と連合して高句麗をも滅ぼし、さらに676年には唐の勢力を追い出して、朝鮮半島を統一した。

[問題](2 学期中間)

次の文の①～⑦に適語を入れよ。

7 世紀の初め、中国と朝鮮半島に新しい動きがおこった。(①)は高句麗に大軍を出すなどの無理がたたり、わずか 30 年ほどで滅んだ。そのあと中国を統一したのは(②)だった。朝鮮半島では(③)が力をつけてきた。7 世紀の半ば、朝鮮半島では(③)が(②)と結んで百済を滅ぼした。中臣鎌足とともに大化の改新を行った(④)を中心とする朝廷は百済の復興を助けるために多くの兵と物資を船で送った。日本と(②)・(③)連合軍との戦いは、663 年、朝鮮半島南西部の(⑤)でおこなわれ、2 日間の壮烈な戦いののち日本側の大敗北に終わった。そののち、(③)は(②)と連合して高句麗を滅ぼし、朝鮮半島を統一した。

(⑤)での敗北は、日本にとって大きな衝撃だった。(②)と(③)の襲来をおそれた日本は、北九州の海辺の守りのために(⑥)という兵士を配置し、水城を築いて国をあげて防衛に努めた。また(④)は都を飛鳥から大津に移し、即位して(⑦)天皇となった。(⑦)天皇は国内の改革を進め、全国的な戸籍をつくった。

[解答]① 隋 ② 唐 ③ 新羅 ④ 中大兄皇子
⑤ 白村江 ⑥ 防人 ⑦ 天智

[問題](1 学期期末)

663 年に、白村江の戦いで日本軍は大敗した。
これに関し、次の各問いに答えよ。

- (1) この戦いは、ある国が日本に救援を頼み、日本が兵を送ったものである。①日本に援軍を頼んだ国名を書け。また、②日本が戦った相手の国を 2 つ書け。
- (2) この戦いに敗れた日本が、太宰府の防備のために築いた施設は何か。2 つ書け。

[解答](1)① 百済 ② 唐, 新羅 (2) 水城, 大野城

[問題](1 学期期末)

次の文は、ある歴史上の人物の自己紹介文である。この文を読んで各問いに答えよ。

私は、(①)とともに蘇我氏を倒して、初めて(②)という年号を定めるなど、
A 新しい政治を進めた。 B 百済を助ける戦いで敗れると、国の防衛につとめた。その後、即位して(③)天皇になってからは、C 国内制度の整備に力を入れた。

- (1) 文中の①～③にあてはまる語句を答えよ。
- (2) 下線部 A のうち、全国の土地と人々を国のものにする政策を何というか。
- (3) 下線部 B について、このとき日本が戦ったのは、唐ともう 1 国はどこか。
- (4) 下線部 C は 701 年に制定された律令で完成した。この律令を何というか。

[解答](1)① 中臣鎌足 ② 大化 ③ 天智

(2) 公地・公民 (3) 新羅 (4) 大宝律令

[問題](後期期末)

白村江の戦いについて、次のア～エの中から間違っているものを1つ選べ。

- ア 日本は高句麗と連合を組んだ。
- イ 唐と新羅は連合を組んだ。
- ウ 日本はこの戦いに敗れた。
- エ この戦いのあと、中大兄皇子は天皇になった。

[解答]ア

◆社会歴史の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sr1/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com